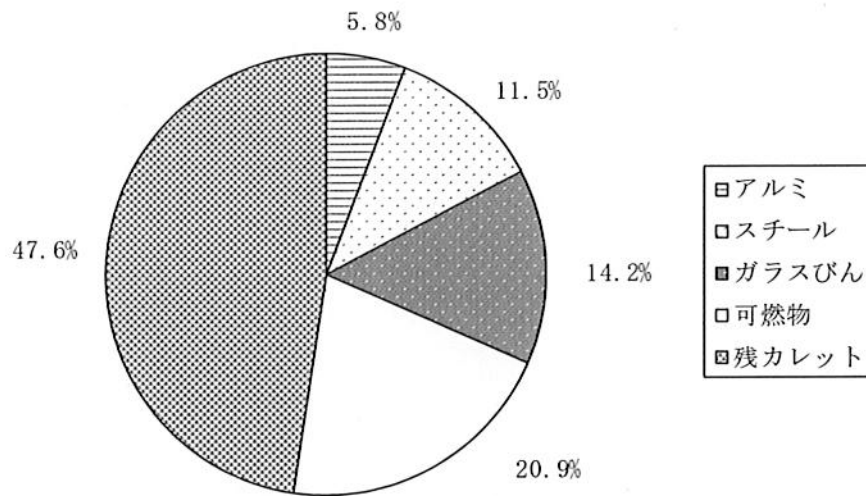


## 有価物回収状況



|       | 重量 (t)   | %     |
|-------|----------|-------|
| アルミ   | 103.68   | 5.8   |
| スチール  | 204.73   | 11.5  |
| ガラスびん | 252.89   | 14.2  |
| 可燃物   | 371.59   | 20.9  |
| 残カレット | 846.64   | 47.6  |
| 合計    | 1,779.53 | 100.0 |

平成28年度に搬入された資源ごみ1,779.53tのうち、アルミは103.68t(5.8%)、スチールは204.73t(11.5%)を再資源化することができました。これらの再資源物の売却は総額で約1,906万円となりました。

またガラスびんについては、252.89t(14.2%)を再資源化しましたが、さらに残カレットと呼ばれる割れてしまったガラスびんまでリサイクルできるようになり、846.64t(47.6%)を再資源化しました。

しかし、残念なことに資源ごみに371.59t(20.9%)もの可燃物が含まれていました。このように混入物があると再資源化の妨げになりますし、特に刃物や注射針のような危険物は人身事故にもつながりますので、絶対に資源ごみに混ぜないように市民の皆様の協力をお願いします。